

感染症専門医に聞いた 2年連続夏休みにコロナ大流行の理由は？ 5回目ワクチン接種は必要？

7/24(日)日刊ゲンダイ



「BA.5」への置き換わりにより感染者が急増23日、全国のコロナ感染者数が過去最多の20万975人確認された。また、厚労省は自宅療養者が20日時点で、全国で61万2023人と公表。前週から86%増加し、ピークだった今年2月の57万人余りを上回り、過去最多となった。

コロナ禍で3回目の夏。今年こそは旅行や帰省を楽しもうと考えていた人は多いだろうが、

オミクロン株の派生型「BA.5」への置き換わりによって、感染者が急増している。インフルエンザなど感染症は冬に流行るイメージがあるが、昨夏に続き今夏も急増しているのはなぜなのか？

浜松医療センター感染症管理特別顧問の矢野邦夫氏に聞いた。

「新型コロナの誕生前は風邪のコロナが4種類ありました。それらは、冬季に流行しています。新型コロナも同じコロナなので、本来は冬季に流行すると思います。しかし、現時点で新型コロナに対する免疫を持たない人が多いので、季節に関係なく流行しています」

インフルエンザも同じだった。2009年の新型インフルエンザは日本では9月から流行がはじまった。

「通常インフルエンザは1月末からの流行なので、季節外れです。新型インフルエンザに免疫をもたない人が多かったので季節外れで流行しました。ほとんどの人が免疫をもってからは冬季のみの流行になります」

連日、全国の感染者数が過去最多を更新している。今冬や来年の夏にもさらに感染者数を更新するようなウイルスが出現する可能性はあるのか？

「出現する可能性はあります。従来流行株よりも感染力が強くなければ、流行できないからです。変異株同士の熾烈な戦いに勝ち残ったウイルスが流行できるからです」

厚労省は熱中症の季節はマスクを外すよう注意喚起している。だが、現在の状況でマスクは外しても大丈夫なのか？

「『感染拡大を抑える』ではなく、『感染拡大のスピードを抑える』ためにマスクを着用してほしいです。Withコロナの時代はすべての人々が感染する時代です。ただ、現在は一気に感染がすすんでいるので、病床が逼迫しています。最終的には感染から逃れることはできませんが、感染拡大のスピードを抑えることを目的としてマスクを着用してほしいです」

今秋以降にはオミクロン株に対応した改良型の新型コロナワクチンの接種が始まる方針。高齢者や基礎疾患のある方が主な対象となるが、**ワクチンを打っていても何度も感染するケースもある**。それでも、5回目は必要なのか。

「4回目以降は、感染予防ではなく、重症化予防を目的として接種することになります。高齢者や基礎疾患のある人には接種してほしいです。彼らが感染して重症化すると医療が逼迫します」 “普通の風邪”になるのはいつになるのだろうか。